

# 釧路市社会教育推進計画

## 第3次(令和2年度)実施計画 評価結果



# 評価の目的と評価表の見方

## 1. 評価の目的

釧路市教育委員会では、下記事項を目的に、釧路市社会教育推進計画（以下「計画」という）の評価を実施します。

### 1) 事業推進の現状認識と改善

釧路市の社会教育を計画的に推進するために、各種事業が計画に沿ったものかどうか、事業実施の手段や進め方が正しいかなど、事業結果や推進方法等を点検・評価し、成果や現状課題を認識し、後年度の事業計画へ反映する。

※マネジメントサイクルの確立

Plan（計画）⇒ Do（実行）⇒ Check（評価）⇒ Action（改善）のPDCAサイクルにより、成果を重視して事業改善に結びつける。

### 2) 職員の意識改革

社会教育委員による計画の評価は、行政においては「常に市民に見られている」という、職員一人一人の意識改革につながり、よい意味での緊張感を与え、成果を重視した目的をもった事業の展開が期待できる。

### 3) 市民への説明責任の遂行

計画の進捗状況や、事業の評価結果を市民に公表することで、行政の透明性を高め、市民の視点に立った事業の推進が図られるなど、市民ニーズを反映した市政運営が可能となる。

## 2. 評価表の見方

### 1) 行政が行う事業評価

計画の「具体的な施策」達成のための事業評価であり、ねらいに沿っての到達度評価について、社会教育（生涯学習）推進への貢献度（成果）を考慮し「4段階（A～D）」で評価する。

A：ねらいの9割以上が達成

B：ねらいの7割以上が達成

C：ねらいの5割以上が達成

D：ねらいの5割未満の達成

## 2) 社会教育委員が行う計画評価

計画の「具体的な施策」が達成されたかどうか、事業内容等を精査し、社会教育（生涯学習）推進への貢献度（成果）を考慮して総合的に判定する。主観的評価をもって「5段階（A～E）」で評価する。

A：計画に沿った事業展開がなされ、成果が十分にあった。具体的な施策が達成された。

B：計画に沿った事業展開がなされ、成果は上がっているが、具体的な施策の達成に至っていない。

C：一定の成果はあったが、具体的な施策の達成のための事業改善が必要である。

D：成果が十分に上がっておらず、具体的な施策達成のための事業改善や新たな事業の開発が必要である。

E：成果がほとんどなく、廃止を視野に入れた事業の抜本的見直しが必要である。

## 3. 評価対象外事業

評価に馴染まない（できない）事業を評価対象事業から除きます。

- ・新型コロナウイルス感染症や天候等の止むを得ない理由で実施できなかったもの
- ・教育相談や補導活動等、評価できないもの
- ・教育委員会以外（市長部局等）が実施した事業

## 釧路市社会教育推進計画第3次（令和2年度）実施計画評価結果

全事業数		全施策数		A	B	C	D	評価外	A	B	C	D	E	評価外
443		101		行政評価（各事業の評価）					委員評価（各具体的な施策の評価）					
				252	59	0	0	132	87	4	0	0	0	10
				56.9%	13.3%	0.0%	0.0%	29.8%	86.1%	4.0%	0.0%	0.0%	0%	9.9%
I	事業数	施策数	36	9	0	0	43	22	0	0	0	0	0	6
	88	28	40.9%	10.2%	0.0%	0.0%	48.9%	78.6%	0.0%	0%	0%	0%	0%	21.4%
II	事業数	施策数	84	8	0	0	11	19	0	0	0	0	0	0
	103	19	81.6%	7.8%	0.0%	0.0%	10.7%	100.0%	0%	0%	0%	0%	0%	0.0%
III	事業数	施策数	67	15	0	0	14	21	1	0	0	0	0	1
	96	23	69.8%	15.6%	0%	0%	14.6%	91.3%	4.3%	0%	0%	0%	0%	4.3%
IV	事業数	施策数	65	27	0	0	64	25	3	0	0	0	0	3
	156	31	41.7%	17.3%	0.0%	0.0%	41.0%	80.6%	9.7%	0.0%	0.0%	0%	0%	10%

## 釧路市社会教育推進計画第2次（令和元年度）実施計画評価結果

全事業数		全施策数		A	B	C	D	評価外	A	B	C	D	E	評価外
450		101		行政評価（各事業の評価）					委員評価（各具体的な施策の評価）					
				339	56	7	0	48	93	5	0	0	0	3
				75.3%	12.4%	1.6%	0.0%	10.7%	92.1%	5.0%	0.0%	0.0%	0%	3.0%
I	事業数	施策数	50	12	0	0	27	26	0	0	0	0	0	2
	89	28	56.2%	13.5%	0.0%	0.0%	30.3%	92.9%	0.0%	0%	0%	0%	0%	7.1%
II	事業数	施策数	93	7	1	0	5	18	0	0	0	0	0	1
	106	19	87.7%	6.6%	0.9%	0.0%	4.7%	94.7%	0%	0%	0%	0%	0%	5.3%
III	事業数	施策数	81	13	0	0	3	22	1	0	0	0	0	0
	97	23	83.5%	13.4%	0%	0%	3.1%	95.7%	4.3%	0%	0%	0%	0%	0%
IV	事業数	施策数	115	24	6	0	13	27	4	0	0	0	0	0
	158	31	72.8%	15.2%	3.8%	0.0%	8.2%	87.1%	12.9%	0.0%	0.0%	0%	0%	0%

## 釧路市社会教育推進計画第3次（令和2年度）実施計画の評価（分析・考察）

### 第3次（令和2年度）評価の分析

#### ◆基本方針Ⅰ（事業数88、施策数28）

行政が行った事業の評価（以下「行政評価」）は、A評価36（40.9%）、B評価9（10.2%）、C・D評価0、評価対象外43（48.9%）で、うちコロナを原因とする事業は19。

また、ここでの評価対象外は、全ての基本方針に共通し、市長部局（健康推進課、市民協働推進課、こども育成課等の部署）事業及び青少年育成センターの電話相談や巡回指導等の評価できない事業に加え、コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止した事業や雨天等で実施できなかった事業としている。

社会教育委員が行った具体的施策の評価（以下「委員評価」）は、A評価22（78.6%）、B～E評価0、評価対象外6（21.4%）であった。

基本方針Ⅰでは、前年度は9割を超えていたA評価は8割に満たないが、コロナウイルスによる事業の中止により評価対象外が昨年度の3倍の21.4%となるなど、原因が明確であることやB評価以下が無いことなどから、事業により具体的施策の達成に成果があったものと評価された。

#### ◆基本方針Ⅱ（事業数103、施策数19）

行政評価は、A評価84（81.6%）、B評価8（7.8%）、C・D評価0、評価対象外11（10.7%）で、11件全てがコロナを原因とする事業。委員評価は、A評価19（100%）、B～E評価、評価対象外は0であった。

行政評価のうち前年度あったC評価（1事業）は本年度0となり、B評価が1増の8となった。

基本方針Ⅱは、各種講座やイベント等が主であるが、コロナ禍にあって具体的施策は概ね達成されたものと評価された。

### ◆基本方針Ⅲ（事業数 96、施策数 23）

行政評価は、A評価 67(69.8%)、B評価 15(15.6%)、C・D評価 0、評価対象外は 14(14.6%)で、うちコロナを原因とする事業は 13 事業。

委員評価は、A評価 21(91.3%)、B評価 1 (4.3%)、C～E評価 0、評価対象外 1 (4.3%) であった。

施策数 23 のうち 21 がA評価であり、基本方針Ⅲの具体的施策は概ね達成されたものと評価された。

### ◆基本方針Ⅳ（事業数 156、施策数 31）

行政評価は、A評価 65(41.7%)、B評価 27(17.3%)、C・D評価 0、評価対象外は 64(41.0%)で、うちコロナを原因とする事業は 59 事業。

委員評価は、A評価 25(80.6%)、B評価 3(9.7%)、C～E評価 0、評価対象外 3 (10.0%) であった。

基本方針Ⅳは、施策数 31 のうちA評価とB評価合わせ 100%である。前年度と比較し評価対象外は 5 倍の 64 にのぼるが、実施した事業については、万全なコロナ対策を施しながら安全に実施したことで成功裏に終了しており、具体的施策は概ね達成されたものと評価された。

## 第 2 次（令和元年度）評価との比較

### 1. 行政評価（全体）

#### (1) 行政評価「A」について

元年度→75.3%     2年度→56.9%     と減となった。

#### (2) 行政評価「B」について

元年度→12.4%     2年度→13.3%     と微増した。

#### (3) 行政評価「C」について

元年度→1.6%     2年度→0%     と減となった。

(4) 行政評価「D」について

元年度→0%     2年度→0%   といずれも0%と変わりなし。

(5) 評価対象外について

元年度→10.7%     2年度→29.8%   と約3倍増となった。

★事業数は、令和元年度 450 に対し、令和2年度は 443 の7事業の減であった。新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した事業が増えたことで、A評価の減につながったが、C・D評価は0件と改善が図られた結果となった。

## 2. 委員評価（全体）

(1) 委員評価「A」について

元年度 92.1%     2年度 86.1%と、6%の減となった。

(2) 委員評価「B」について

元年度 5.0%     2年度 4.0%と、1%の減となった。

(3) 委員評価「C」「D」「E」について

元年度 0%     2年度 0%と、いずれも0%と変わりなし。

(4) 評価対象外について

元年度→3.0%     2年度→9.9%   と約3倍増となった。

★行政評価同様、新型コロナウイルスによる事業の中止が評価対象外の増とA評価の減につながった。また、前年度5%（5件）だったB評価は、本年度4%（4件）と減っており、コロナ禍にあって全体的に具体的施策は達成されたとの評価であった。



## 考 察

今年度は、コロナウイルス感染拡大防止により中止（延期）或いは規模を縮小した事業が大半となったことで、行政、社会教育委員共に大変難しい評価作業となった。

その上で、評価部会全体から、評価を容易に行えるよう事業内容や結果（時期や募集・参加人数等）を更に明確に記載していただきたいとの要望や、類似した2つの事業の結果内容が同様なのに評価が異なるものがあり、担当者の主観で捉えるのではなく、評価の視点を統一してほしいとの要望があり、行政評価に統一性や客観性を持たせる必要があると考えている。

各部会の委員から寄せられた意見として、第Ⅰ部会では、いじめ・DV・ネットモラル等の問題は、長期的に継続した取組が必要であることやコミュニティ・スクール等地域と連携した学校の良い取組が地域に知られていないのではないかとの意見があった。第Ⅱ部会では、コロナ禍において規模を縮小しながら多くの事業を継続できた一方、コロナ禍だからこそ学びたい講座があるはずで、新たな講座の立案に努めてほしいとの意見があった。第Ⅲ部会では、SNSでの情報発信の強化とともに、広報くしろなどの紙媒体も重要な発信源であること。高齢化による団体数の減少や活動の停滞等課題がある中で、コロナが拍車をかけており対策が必要との意見があった。第Ⅳ部会では、気軽に参加でき楽しめる事業の拡大や初心者スポーツ教室は競技スポーツの入り口となる大事な事業であること。スポーツリーダーの養成やスポーツ少年団の消滅解決策として合併・統合のサポートの必要性について意見があった。

結びとして、緊急事態宣言期間中や市内での感染の拡大がみられた場合には、速やかに事業の中止や延期の対応をしながら事業を展開してきた。その結果、社会教育事業を実施した中でクラスターや感染の発生は無く、コロナ禍にあっても人数制限や距離の確保等の感染対策を十分に行うことで安全・安心に事業展開することができた。次年度以降も市民ニーズに応えながら、Withコロナという社会の変化に対応した事業の推進に引き続き努める必要がある。

基本方針	施策の方向	具体的な施策	各事業名	主管課	行政評価	委員評価	社会教育委員コメント	
1 人権教育の推進	(1) 人権尊重体制の充実と推進	ア 関係機関との連携により、「いじめ」「DV」「児童虐待」等の人権を踏みしめる行為を絶対に許さない、隠さない、見のがさないという意識を醸成します	「少年の主張」銚路市大会	教育支援課	—	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍でのDVの増加、ワクチン対応等から生じる差別・いじめの問題など、相談・支援体制の構築と運用が肝要である。</li> <li>・「いじめ」「DV」「児童虐待」は永久的課題であるが、2020年度はコロナウイルス問題で学校内で話題になることはなかった。</li> <li>・人権尊重への理解や人権教育を推進し深めるための非常に重要な事業であり、今後も継続的に実施されることを期待する。</li> <li>・「ネットモラル問題」の取組は、長期にわたる継続的な実施が効果を高めるとの事例があり是非一考願う。</li> </ul>	
			いじめ問題総合対策事業	教育支援課	A			
			DV・虐待防止	教育支援課	A			
			DV・虐待防止	こども支援課	—			
			女性保護事業	こども支援課	—			
			児童虐待対策事業	こども支援課	—			
		イ 人権に関する学習会や講座の実施等により、性別、年齢、障がいの有無、出自、宗教等で差別のない、誰もが参画できる平等な社会づくりのための取組を行います	ノーマライゼーションの学習	生涯学習センター(生涯学習課)	A	A		<ul style="list-style-type: none"> <li>・障がい者、LGBT、アイヌ問題など人権に関わる学習機会の設定が必要。</li> <li>・興味がある市民は多いと考えており、コロナ禍では仕方ないが募集人数を増やすことはできない。</li> <li>・体験学習を通じた実践的な講座である。社会の変化にも対応しつつ継続的に実施していくことで、受講者のノーマライゼーションへの理解が一層深まるものと期待できる。</li> <li>・体験を通じた取組であり、とても効果の高い事業である。</li> </ul>
		ウ 人権侵害を受けた方への相談・支援体制を充実させます	【再掲】DV・虐待防止	教育支援課	A	A		<ul style="list-style-type: none"> <li>・スクールソーシャルワーカー、スクールカウンセラーのさらなる充実が必要。</li> <li>・DVや虐待に関わる案件の防止に向けた取組と、支援体制の充実化を図っていただいている。PTAとしても連携しこの問題に積極的に取り組んでいきたい。</li> </ul>
			【再掲】DV・虐待防止	こども支援課	—			
			【再掲】女性保護事業	こども支援課	—			
	虐待防止センター事業		障がい福祉課	—				
	エ 「社会を明るくする運動」等、関係機関と連携し、犯罪や非行の防止と、罪を犯した人たちの更生について理解を深める取組を行います	社会を明るくする運動	教育支援課	—	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>・更生保護事業のボランティア団体に所属しているが、今年も中止となり何か新しい形での周知の仕方を考える必要があるのではないかと。</li> </ul>		
	(2) ノーマライゼーションの理念の実現	ア 互いを認め合う学習活動の推進に努めます	【再掲】ノーマライゼーションの学習	生涯学習センター(生涯学習課)	A	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・再掲となり事業の整理が必要。</li> <li>・体験を通じた取組であり、とても効果の高い事業である。</li> <li>・「特別支援教育」については、学校・当事者・家庭・地域などの連携・協働が非常に重要。各事業において、最新の研究・実践事例等からの情報提供や学びの機会等が期待できる。</li> <li>・特別支援教育のさらなる充実に向け、課題点を明確にし効果的に取り組まれていることに大変心強く思っている。PTAとしても連携し積極的に協力して取り組んでいきたい。</li> </ul>	
			イ 発達障がいについての理解と知識を深めるとともに、悩みを共有し、当事者や家族の相談体制の充実と様々な情報のわかりやすい発信に努めます	研究センター研修「特別支援教育Ⅰ」	教育支援課	A		A
				研究センター研修「特別支援教育Ⅱ」	教育支援課	—		
				特別支援教育の実施	教育支援課	A		
		銚路教育研究センター教育相談		教育研究センター(教育支援課)	A			
ウ 男女平等参画の視点に立った家庭・地域教育の推進、学習機会や情報の提供等、男女平等の意識を高める取組を行います		マタニティ講座	健康推進課	—	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページでの男女平等参画プランの進捗状況の公表をさらに進め、企業等への啓発に努め、男女平等参画を浸透することが肝要である。また、若い世代への働きかけが大切。</li> <li>・今後も取組を継続して頂きたい。</li> </ul>		
		銚路市男女平等参画審議会の開催	市民協働推進課(男女平等参画主幹)	—				
		女性団体の育成、指導	市民協働推進課(男女平等参画主幹)	—				
		「くしろ男女平等参画プラン」推進事業	市民協働推進課(男女平等参画主幹)	—				
		道外派遣事業	市民協働推進課(男女平等参画主幹)	—				
	男女平等参画に関する情報の提供	市民協働推進課(男女平等参画主幹)	—					
	男女平等参画センター管理運営事業	市民協働推進課(男女平等参画主幹)	—					
	くしろ男女いきいき参画表彰	市民協働推進課(男女平等参画主幹)	—					

基本方針	施策の方向	具体的な施策	各事業名	主管課	行政評価	委員評価	社会教育委員コメント
2 家庭教育の充実	(1) 親の学習機会の拡充	釧路市PTA連合会等の関係組織と連携し、 ア 家庭や子育てのあり方について学ぶ機会となる研修会や講座等を開催します	家庭教育支援チームの運営・活用	教育支援課	A	A	・SNS、リモート等、何らかの形で、できる・つながる事業が必要。 ・教育講演会での杉本昌隆氏の講演はとても良い企画であり、多くの市民が注目し期待する内容であった。学校・家庭・地域の教育や教育力を見直すことにつながる講演は、教員養成大学の学生にも聞かせたい。 ・家庭教育の支援の取組は大変心強く感謝している。家庭でのあり方という点について特に関心があり、PTAの使命として共に連携を密に取り組みたい。
			家庭教育講座「ほわっと」	教育支援課	—		
			新入学児童保護者説明会「子育て講話」	教育支援課	—		
			家庭教育支援事業「教育講演会」	教育支援課	A		
		イ 親子がふれあえる機会の提供として、親子で参加できる体験型学習や子育ての楽しさが体験できる講座の充実に努めます	おそなえもちをつくろう	博物館	—	A	・体験型の学習をさらに工夫して「楽しめる」要素を増やしていくことが充実に結び付くと思う。また、阿寒・音別地区の事業支援を願う。 ・親子のふれあいの場として充実している。 ・コロナ禍にも関わらず多数の参加があり、地域からも求められている事業だと考える。継続的に開催されている事業については、楽しみにしている親子も多いと考える。親子で「めざせ！手洗いマスター」は、家庭での感染防止の意識を改めて高め、楽しく徹底する良い機会だったのではないかと。「親子映画会」は親子で映画を観る機会はそれほど多くなく、参加人数が少なくても継続してほしい。同じ映画を観て親子で話し合うことは子どもの人間形成や豊かな情操を培うことにプラスに働くだけではなく、大人にとっても人間形成や人間力について考え直す良い機会となるのではないかと。 ・親子が触れ合いながら、体験を通して学び合える機会は本当に大切である。コロナ禍で大変な苦労があったものと察し大変感謝している。
			市民学園講座「いきいきライフ講座」	生涯学習センター(生涯学習課)	A		
			おはなし会	図書館(生涯学習課)	A		
			親子教室	遊学館(生涯学習課)	A		
			夏休み親子土器作り教室	埋蔵文化財調査センター(博物館)	A		
			親子映画会	音別町ふれあい図書館(音別生涯学習課)	B		
	ウ 父親の子育てに参画する意識の向上をめざし、各種学習会や講座を開催します	【再掲】マタニティ講座	健康推進課	—	—	・今後も取組を継続して頂きたい。	
		ア ホームページや「広報くしろ」等により、子育てサークルの活動や、講座・学習会等の情報をわかりやすく提供します	ホームページ等による各施設情報公開	生涯学習課	A	A	・ホームページの更なる充実を進めるなど、様々な情報発信の工夫及び地域の活動を進める市民との協働はできないものか。 ・「広報くしろ」は大変見やすい紙面と内容である。パソコンやインターネットを頻繁に使う子育て世代がアクセスしやすいホームページの内容充実がますます期待される。 ・「市P連だより」では大変お世話になっている。
	家庭教育支援チームによる情報の提供		教育支援課	B			
	児童館幼児サークル支援事業		こども育成課	—			
	イ 地域の身近な環境の中で、子育てに関する相談の場の確保や、情報交換ができるネットワークづくりを進めます	【再掲】釧路教育研究センター教育相談	教育研究センター(教育支援課)	A	A	・児童生徒、保護者が日常的に教育相談が行える窓口があることで、情報交換や相互理解が深められている。	
教育相談体制の充実		教育支援課	A				
地域子育て支援拠点事業		こども育成課	—				
利用者支援事業		こども育成課	—				

基本方針	施策の方向	具体的な施策	各事業名	主管課	行政評価	委員評価	社会教育委員コメント	
3 地域教育の活性化	(1) 地域ネットワークの強化	ア 地域コミュニティの機能向上のため、コミュニティ・スクールの導入の際には、これまで以上に保護者や地域住民が学校運営に積極的に関わり、連携を図れるように努めます。	放課後子どもチャレンジ教室	教育支援課	A	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民はコミュニティ・スクールを理解しているのか疑問を感じているが、教育支援ボランティア（フェイスブックを含め）の活躍が期待される。</li> <li>・コミュニティ・スクール事業は、大変興味深く今後も注目したい。学校・家庭・地域の連携が具体的に図られ、コミュニティに根差した教育の環境がより良くなることが期待できる。</li> <li>・放課後子どもチャレンジ教室の取組は大変すばらしい。コロナ禍で参加人数が少ないのは残念だが、今後さらなる拡大に向け取組を支える人材確保について市P連でも話題として扱いたい。コミュニティ・スクールについては引き続きの取組を期待する。</li> </ul>	
			コミュニティ・スクール活用推進事業	教育支援課	A			
			地域学校協働本部事業	教育支援課	A			
		イ 町内会や子ども会等、関係団体相互の連携を深め、地域の活性化に努めます	地域うらおい学習推進委員会運営助成	教育支援課	A	A		
			釧路市子ども会育成連合会単位子ども会への支援	教育支援課	A			
			青少年健全育成団体への支援	教育支援課	B			
			児童館母親クラブ事業	こども育成課	—			
		(2) 地域活動のリーダー養成と活用	ア 地域活動の活性化を図るため、リーダーやボランティアを発掘・養成するとともに、活躍の場の確保と機会の充実に努めます	【再掲】地域学校協働本部事業	教育支援課	A		A
	「学校支援ボランティア」「生涯学習人材バンク」等により、地域のリーダーやボランティアの活用を図ります			学校・教育支援ボランティア	教育支援課	A		
	イ		生涯学習人材バンク登録制度	生涯学習課	B	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域のリーダー・ボランティア等の養成講座を増やすべき。</li> <li>・教育支援ボランティアや人材バンク登録者等による地域活性化が期待できる。今後も更なる「広報」活動や情報発信・交流が必要。</li> </ul>	
	(3) 地域が子どもを育てる取組	ア あいさつ運動や声かけ運動等、子どもが安全・安心に暮らせるよう、地域全体で子どもを見守る体制を整えます	こども110番の家	青少年育成センター	A	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域とPTAとの連携・充実の更なる構築を図る。</li> <li>・地域による子どもたちの健全育成について、具体的な施策が示され、継続的に実施することで安全・安心に暮らせる体制がより強化されることが期待できる。</li> <li>・引き続きの推進をお願いするとともに、PTAとしても引き続き登下校の見守り活動を積極的に推進したい。</li> </ul>	
			すずらん運動	阿寒生涯学習課	A			
			地域イベント巡回活動	音別町青少年健全育成推進協議会 (音別生涯学習課)	—			
			広報誌による啓発活動	音別町青少年健全育成推進協議会 (音別生涯学習課)	A			
釧路市地域子育て力強化事業			こども支援課	—				
イ 企業や各種施設等と連携を図り、釧路市全体で子どもを育て見守る体制を整えます		こども110番の店	青少年育成センター	B	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「こども110番の店」の活動は評価するが、企業各種施設等との新しい事業活動を工夫することが必要。</li> <li>・「こども110番の店」も定着してきており、昨年何件か店に飛び込んだ事例がある。</li> <li>・「こども110番の家」と同様に、万一の時に子どもの安全を確保できる場所が一つでも多くあることが良い。保護者だけではなく、学校等で子どもに直接周知できると良い。</li> <li>・市P連の取組において広報できる点があれば協力したい。</li> </ul>		
		ださんこ・子育て特典制度	こども育成課	—				
		地域児童健全育成事業	こども育成課	—				

基本方針	施策の方向	具体的な施策	各事業名	主管課	行政評価	委員評価	社会教育委員コメント	
4 青少年の健全育成	(1) 体験学習機会の提供	多様な自然体験、生活体験、社会体験等の体験学習機会の充実に努め、社会性、公共心を育む活動を行います	赤ちゃんふれあい体験事業	教育支援課	—	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・キャリア教育の推進を図る上でも、体験学習の充実は大切であり、さらなる充実・工夫を図って頂きたい。特に、小学校からのインターンシップ事業は意義があり、発達段階に応じた内容の工夫も必要。</li> <li>・コロナ禍での体験学習等の実施は現実的なのかどうか。</li> <li>・新型コロナウイルスの影響で体験学習は不可能だった。子供にとって大事なことなので続けて頂きたい。</li> <li>・体験学習を通して、子どもたちがより具体的に将来の職業や社会貢献への視野を広げられることが期待できる。</li> <li>・大変意義深い取組であり、子どもチャレンジや司書体験等においても参加人数の多さから関心の高さが伺える。</li> </ul>	
			くしろ子どもインターンシップ事業「チャイルド1DAY・仕事一日体験」	教育支援課	—			
			職業体験事業「くしろキッズタウン」	教育支援課	—			
			青少年体験活動推進事業「ジュニアリーダーコース道東」への派遣	釧路教育局(教育支援課)	B			
			市民学園講座「まなぼとわくわく体験隊」	生涯学習センター(生涯学習課)	—			
			市民学園講座「子どもチャレンジ」	生涯学習センター(生涯学習課)	A			
			図書館行事「一日司書体験」	図書館(生涯学習課)	A			
			宿泊体験学習	阿寒生涯学習課	—			
			チャレンジスクール	阿寒生涯学習課	—			
			図書館のおしごと体験	音別町ふれあい図書館(音別生涯学習課)	A			
	イ	不登校等の問題を抱える子どもたちが、自然体験や集団生活等を通じ、人間関係や社会的スキルを学べる場を提供します	不登校学級宿泊研修支援	教育支援課	A	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ピアサポートの観点を導入した事業はできないのか。</li> <li>・不登校児への精神的な支援を充実させてはどうか。</li> <li>・不登校等の問題は永久的課題である。</li> <li>・専門家による指導や参加者同士の交流等によって、児童生徒がより良い人間関係について積極的に考えられるようになることが期待できる。</li> <li>・不登校状態にある児童生徒が体験活動を通して多くの学びや気づきを得ることができ大変すばらしい事業である。</li> </ul>	
			不登校児童生徒宿泊研修	教育支援課	A			
	(2) 多様な活動に参画する子どもの育成	ア	釧路の歴史や文化、自然にふれる研修会や学習会等、子どもたちが郷土の誇りを醸成する活動を行います	【再掲】市民学園講座「まなぼとわくわく体験隊」	生涯学習センター(生涯学習課)	—	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「温原」「アイヌ文化」等、釧路ならではの学習を体験的に学べることはできないのか。</li> </ul>
				【再掲】市民学園講座「子どもチャレンジ」	生涯学習センター(生涯学習課)	A		
		イ	他都市の子どもたちとの文化・スポーツ交流等、互いの郷土の理解を深めるための活動機会を提供します	青少年交流事業「出水市ツル交流」	教育支援課	—	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リモート等の活用の工夫などを進める必要がある。</li> <li>・今後とも事業の充実を継続して頂きたい。</li> </ul>
ブロンズ像友好釧路市八千代市青少年少女スポーツ交流大会				各施設指定管理者(スポーツ課)	—			
ウ		釧路の子どもたちによるフォーラムや学習会等、全市的な取組を進めます	青少年の心を育む市民フォーラム「釧路の子ども大集合」	教育支援課	—	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リモート等の活用の工夫などを進める必要がある。</li> <li>・今後とも事業の充実を継続して頂きたい。</li> </ul>	

基本方針	施策の方向	具体的な施策	各事業名	主管課	行政評価	委員評価	社会教育委員コメント
4 青少年の健全育成	(3) 青少年リーダーの育成	ア 将来的な地域活動のリーダーを育成するため、青少年による学習会や研修会等を実施します	【再掲】チャレンジスクール	阿寒生涯学習課	—	—	・阿寒での体験学習が令和2年度には開催できなかったが、3年度に是非実施できるよう内容を工夫してほしい。また、音別・釧路地区での事業の計画はないのか。 ・今後とも事業の充実を継続して頂きたい。
		イ 青少年のボランティア活動や社会参加活動を促進するため、青少年が活躍できる場の確保に努めます	【再掲】青少年体験活動推進事業「ジュニアリーダーコース道東」への派遣	釧路教育局(教育支援課)	B	A	・この事業に限らず、SDG'sの推進を意識した事業の計画・実施が肝要である。 ・参加した中高生は、宿泊を伴う研修の中で、ここに示されたSDG'sの現状と課題等への理解を深め、「今、私たちにできること」について、多様な意見を交流し、お互いに刺激合ったものと想像する。地域の課題をしっかりと把握した地域に根差した将来のリーダーの養成が期待できる。参加人数に関わらず継続的に実施して行くことが重要。
	(4) 非行等の未然防止	ア 関係機関・団体と連携を深めながら、子どもたちへの的確な助言・指導等を行うなど、非行等の未然防止の取組を進めます	補導活動の推進	青少年育成センター	—	A	・関係機関・団体との連携をさらに図り、非行防止等を進めて頂きたい。 ・補導活動は毎月実施し、有害環境浄化活動も7月中は女性補導員によって行われた実績がある。 ・定期的・継続的に会議・研修等の機会が持たれることを期待する。 ・市P連としても連携を図り、特に家庭において非行防止に向けた保護者の意識啓発に取り組んでいきたい。
			有害環境浄化活動の推進	青少年育成センター	—		
			心の教育推進会議	教育支援課	A		
		イ ホームページ等の様々な媒体を通じ、非行等を未然に防ぐための情報提供と啓発に努めます	非行や不審者等の情報提供による啓発の推進	青少年育成センター	B	A	・情報発信（見なくなる、聞きたくなる、興味がそられる等）の工夫が必要。 ・不審者情報は、各機関との連携を密にし一定の効果があつた。 ・市民への周知啓発が拡がり、取組が更に継続的に行われることを期待する。 ・引き続きの事業推進をお願いしたい。市P連ホームページでのリンクなどを検討したい。
	ウ 「釧路市ファミリーサポート事業」等、悩みや問題を抱える子どもや親への相談・指導体制の充実を図ります	釧路市ファミリーサポート事業	青少年育成センター	B	A	・「子ども食堂」や「寺子屋」など、家庭等に居場所の難しい子どもが気軽に集える場所やシングルマザーなど悩みを抱える親を支援できる体制づくりを進める必要がある。 ・ファミリーサポーター事業では、ソーシャルワーカーと連携し、2件の不登校に取り組んだ。 ・スクールソーシャルワーカー等の専門家と学校・家庭・地域が一丸となって連携協力した問題改善に期待が持てる。対応体制の構築の強化や関係機関・団体のより緊密な連携協力を期待する。 ・大変ありがたい心強い取組であり、より多くの保護者へ本事業を周知できるよう市P連も連携を図っていきたい。	
		【再掲】教育相談体制の充実	教育支援課	A			

基本方針	施策の方向	具体的な施策	各事業名	主管課	行政評価	委員評価	社会教育委員コメント
1 多様な学びの場の提供	(1) ニーズにこたえる学習内容の充実	ア 多くの市民が、興味・関心を持って参加できる内容の講演会やイベントを開催します	博物館講演会	博物館	A	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緊急事態宣言の発令など、開催がどの程度できるか不安であったが、感染対策を回りながら多くの事業が実施できたことを評価する。</li> <li>・巡回展「移動博物館」が、イオンモール釧路昭和内郵便局で実施され、実際に足を運び混み合うことなく展示が楽しめた。</li> <li>・全ての項目に当てはまることで、コロナ禍の中で、安全・安心を最優先にしながらの推進であり、難しさや課題があったと思うが、今しばらくはwithコロナを考慮しながら施策に取り組んでいく必要がある。</li> </ul>
			特別展・企画展の開催	博物館	A		
			巡回展「移動博物館」	博物館	A		
			生涯学習フェスティバル	生涯学習センター(生涯学習課)	A		
			こども遊学館講演会	こども遊学館(生涯学習課)	A		
			季節行事	こども遊学館(生涯学習課)	A		
			宇宙の日イベント	こども遊学館(生涯学習課)	A		
			サイエンス屋台村	こども遊学館(生涯学習課)	—		
			サイエンスショー	こども遊学館(生涯学習課)	A		
			太陽観測会	こども遊学館(生涯学習課)	A		
			天体観測会	こども遊学館(生涯学習課)	A		
			企画展示事業	こども遊学館(生涯学習課)	A		
			映像アーカイブ上映会	博物館	A		
			イ 釧路を訪れる外国人との交流を図るため、外国語やその国の文化等を知る講座や教室を開催します	市民学園講座「メッセージtoくしろ」	生涯学習センター(生涯学習課)		
		ウ 子どもたちが自ら学び考える力を育むため、図書館施設と学校図書館が連携した学校ブックフェスティバル事業を実施するなど、豊かな読書活動と多様な学習活動を推進します	図書館資料の充実	図書館(生涯学習課)	A	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レンタルビデオのように郵送で貸出・返却できるサービスを緊急事態宣言下に限定して行われてもよいかもしれない。</li> <li>・子どもの読書活動の推進での取組が良い。子どもの読書意欲は周りに本があることで高められる。</li> </ul>
			図書館バスの運行	図書館(生涯学習課)	A		
			子ども読書活動の推進	図書館(生涯学習課)	A		
			図書館資料の提供	図書館(生涯学習課)	B		
			移動図書館「よむよむ」の運行	阿寒生涯学習課	A		
			ふれあい図書館資料の貸出	音別町ふれあい図書館(音別生涯学習課)	A		
		エ 夏休みや冬休み等における学習活動として、多くの子どもたちが興味・関心を持って参加できる講座の開発に努めます	まが玉を作ろう	埋蔵文化財調査センター(博物館)	A	A	
			ゴールデンウィークイベント	こども遊学館(生涯学習課)	—		
			春休み企画	こども遊学館(生涯学習課)	—		
			夏休み企画	こども遊学館(生涯学習課)	A		
			冬休み企画	こども遊学館(生涯学習課)	A		
			各種イベントの実施	美術館	A		
			子ども学習支援	博物館	A		
		オ 市民ニーズに対応するため、社会教育施設が持つ様々な機能を活かした学習の機会を提供します	「総合的な学習の時間」プログラム	動物園	A	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナウイルスの影響で評価対象が少なくなっている中で一定の活動ができたことは評価したい。ただし、評価しやすいよう、阿寒の「公民館分館事業」では何を行ったのか、トークイベント「炭鉱の文化、炭鉱の文学」は何人参加したのかなど記載して頂きたい。</li> <li>・校外学習支援のような、相互が連携し合うことで子どもたちの知的好奇心が高められ良い取組である。</li> </ul>
図書館行事「見学ツアー」	図書館(生涯学習課)		—				
釧路市中央図書館「調べ学習コンクール」	図書館(生涯学習課)		—				
天体観測学習	こども遊学館(生涯学習課)		—				
サイエンスルーム事業	こども遊学館(生涯学習課)		—				
校外学習支援	こども遊学館(生涯学習課)		A				
出張天体観望会	こども遊学館(生涯学習課)		A				
公民館分館事業	阿寒生涯学習課		A				
体験学習センター(こころみ)各種主催事業	音別町体験学習センター(音別生涯学習課)		B				
学校教育への支援	埋蔵文化財調査センター(博物館)		A				
施設間の連携事業の実施	各文化施設		A				

基本方針	施策の方向	具体的な施策	各事業名	主管課	行政評価	委員評価	社会教育委員コメント
1 多様な学びの場の提供	(2) 魅力ある講座の展開	ア 年齢や障がいの有無に関わらず、多くの市民が養育や趣味の域を広げられる講座や教室を開催します	くしろ市民大学	生涯学習センター(生涯学習課)	A	A	・コロナ禍だからこそ学びたい講座内容があると考えており、女性講座など限定がなくともよいのではないかと。
			市民学園講座「いきいき女性講座」	生涯学習センター(生涯学習課)	A		
			社会教育講座	音別生涯学習課	—		
		イ シニア世代の人たちが、生きがいや目標を見つけられる講座や教室を開催します	市民学園講座「まなぼとシニア講座(わくわくセカンドライフ)」	生涯学習センター(生涯学習課)	A	A	
			阿寒シルバー大学	阿寒生涯学習課	A		
			音別町高齢者学級「音老大学」	音別生涯学習課	A		
		ウ 知識を深化させるため、より専門的な内容の講座や教室を開催します	博物館学芸員トーク	博物館	A	A	・コロナウイルスで打撃を受けている飲食業の方を講師に招くなど、地産地消をさらに広めていく講座があってもよい。
			地産地消に役立つ料理の学習	生涯学習センター(生涯学習課)	A		
		エ 釧路の歴史や文化・自然・産業等を学べる内容の講座を開催します	郷土講座	博物館	A	A	・評価しやすいよう、郷土講座や学芸員展示解説等、時期や参加人数を記載して頂きたい。 ・「釧路は何もない」と常にぼやきが聞こえるが良いところはたくさんあり、釧路の良さを市民にもっと知ってもらわなければならない。
			市民学園講座「釧路学教養講座」	博物館	A		
			市民学園講座「ふるさと講座」	博物館	A		
			釧路産業史講座	博物館	—		
			化石・地質講座	博物館	A		
			学芸員展示解説	図書館(生涯学習課)	A		
			釧路歴史講座	生涯学習センター(生涯学習課)	A		
		オ 誰もが楽しく気軽に参加できる体験型の講座や教室を開催します	遊びんピック	こども遊学館(生涯学習課)	A	A	・コロナ禍で規模を縮小してでも多くの事業を継続できたことは評価したい。市民の一定のニーズがあることが分かった。 ・大きな地震がきたり、停電が続いたり、コロナ禍で三密行動が続いたり、そのような中でも、子どもたちには生き抜いていける力を身につけさせたい。その時その時のニーズに合わせた講座内容を工夫して頂きたい。
			サイエンステープル	こども遊学館(生涯学習課)	A		
			自然工作工房	こども遊学館(生涯学習課)	—		
			工作遊び	こども遊学館(生涯学習課)	A		
			科学工作会	こども遊学館(生涯学習課)	A		
			工作教室	こども遊学館(生涯学習課)	A		
			展示活用事業	こども遊学館(生涯学習課)	A		
			実験教室	こども遊学館(生涯学習課)	A		
			天文教室	こども遊学館(生涯学習課)	A		
			伝承遊び	こども遊学館(生涯学習課)	A		
			プラネタリウム通常投影会	こども遊学館(生涯学習課)	A		
			プラネタリウム特別投影会	こども遊学館(生涯学習課)	A		
鑑賞会	こども遊学館(生涯学習課)		A				
室内大型砂場遊び	こども遊学館(生涯学習課)		A				
成人楽集	こども遊学館(生涯学習課)		A				
【再掲】体験学習センター(こころみ)各種主催事業	音別町体験学習センター(音別生涯学習課)		B				



基本方針	施策の方向	具体的な施策	各事業名	主管課	行政評価	委員評価	社会教育委員コメント	
2 学びの場の環境の充実	(1) タイムリーな情報の提供	ホームページや「生涯学習ハンドブック」により、各施設の講座やイベント、目的にあった学習内容等、最新の情報をわかりやすく提供します	「生涯学習まちづくり出前講座」	生涯学習課	B	A	・B評価が2つあるが、コロナウイルスが原因で事業に影響があったものであり、過小評価をする必要はないのではないか。	
			「広報くしろ」生涯学習インフォメーションによる情報提供	生涯学習課	A			
			「生涯学習ハンドブック」の作成・公開	生涯学習課	B			
			こども遊学館の情報発信	こども遊学館(生涯学習課)	A			
			施設利用促進のための情報提供	文化振興財団(生涯学習課)	A			
		イ 生涯学習アドバイザーの配置により、生涯学習に関する相談が気軽にできる体制を整えます	生涯学習相談と情報提供	生涯学習センター(生涯学習課)	A	A		
		講座終了後のアンケート実施等、新たな市民ニーズの把握に努めるとともに、多様な媒体による最新の生涯学習情報を提供します	【再掲】「広報くしろ」生涯学習インフォメーションによる情報提供	生涯学習課	A	A		・「市民ニーズの把握」については、どのような形で何人から回答をもらったのか分かりやすく記載して頂きたい。 ・広報くしろは紙面が充実して読みやすくなった。
			【再掲】「生涯学習ハンドブック」の作成・公開	生涯学習課	B			
			市民ニーズの把握	生涯学習センター(生涯学習課)	A			
			【再掲】施設利用促進のための情報提供	文化振興財団(生涯学習課)	A			
	図書館施設の補修・更新		図書館(生涯学習課)	A	A			
	文化会館施設整備	市民文化会館(生涯学習課)	B					
	生涯学習センター施設整備	生涯学習センター(生涯学習課)	B					
	こども遊学館施設整備	こども遊学館(生涯学習課)	A					
	阿寒町公民館施設整備	阿寒生涯学習課	A					
	社会教育施設の整備(音別地区)	音別生涯学習課	A					
各施設のAED設置と心肺蘇生法等の応急手当講習会の受講	各文化施設	A						
地域における情報拠点施設として、釧路市中央図書館及び図書館関係施設の機能強化をめざし、資料やレファレンス※の充実を図り、多種多様な学習ニーズの対応に努めます	図書館ネットワークの推進	図書館(生涯学習課)	A	A		・中止となった札幌での図書館研修会がオンラインやテレビ電話で対応できないか検討し進めて頂きたい。		
	図書館の情報提供機能の充実	図書館(生涯学習課)	A					
	阿寒町公民館図書室資料の充実	阿寒生涯学習課	A					
	ふれあい図書館資料の充実	音別町ふれあい図書館(音別生涯学習課)	A					

基本方針	施策の方向	具体的な施策	各事業名	主管課	行政評価	委員評価	社会教育委員コメント
3 成果を活かす学びの場の推進	(1) 人材発掘とその育成	ア 専門的指導者等、ボランティアを育成するための講座を開催します	図書館ボランティア育成	図書館 (生涯学習課)	A	A	・アフターコロナを見据えたボランティア研修を進めて頂きたい。
			ボランティア活動の学習	生涯学習センター (生涯学習課)	A		
			こども遊学館ボランティア研修	こども遊学館 (生涯学習課)	A		
		イ 釧路市こども遊学館等の社会教育施設と教育機関が連携を図り、学習活動支援のための担い手を育てる取組を進めます	こども関連施設・教育機関支援事業	こども遊学館 (生涯学習課)	-	A	
			高等教育機関支援	こども遊学館 (生涯学習課)	A		
			地域施設間連携事業	こども遊学館 (生涯学習課)	A		
	(2) 活かせる場の提供	ア 自身の趣味・特技、学習成果を発表できる場や、学習者同士が交流できる場の確保に努めます	特別展・私の博物館	博物館	A	A	・コロナ対策を施しながら事業を継続できたことは評価したい。
			こども遊学館ボランティア交流	こども遊学館 (生涯学習課)	A		
			博物館友の会との連携	博物館	A		
			【再掲】生涯学習フェスティバル	生涯学習センター (生涯学習課)	A		
イ 講座や学習会等で身につけた学習成果を、ボランティア活動や地域貢献活動として実践できる場を提供します		【再掲】地域学校協働本部事業	教育支援課	A	A		
		こども遊学館読み聞かせボランティア「おはなし会」	こども遊学館 (生涯学習課)	A			
	ふれあい図書館「おはなし会」	音別町ふれあい図書館 (音別生涯学習課)	A				

基本方針	施策の方向	具体的な施策	各事業名	主管課	行政評価	委員評価	社会教育委員コメント
1 豊かな自然を生かした活動の推進	(1) 豊かな自然環境の保護と啓発の取組	A 釧路が持つ豊かな自然や動植物の現状・課題等の情報を内外へ広く発信し、自然環境の保護意識を醸成します	出前講座「動物園のお仕事」、「タンチョウ学び隊」	動物園	B	A	・行政評価について、「タンチョウ学び隊」が0件であるが、評価理由や改善策等からA評価でもよかったのではないかと。 ・行政の自己評価が厳しすぎる。
			市民が自然に関してより理解を深めるため、ホームページや「広報くしろ」等により、自然の活用方法やその効果等をわかりやすく紹介します	動物園情報の発信	動物園		
		ウ 国内外の関係機関との学术交流等を通して、希少動植物の種の保存や保護増殖に取り組みます	タンチョウ生息域外保全事業	動物園	A	A	・増殖事業の評価について、ふ化しなかったタンチョウがAで、交尾に至らなかったホウキョウグマはBとなっており、評価に一貫性を持たせるべき。 ・動物相手の中で評価のポイントを結果ではなくプロセスにすべきではないかと。 ・さらに取組を高めて頂きたい。
			野生タンチョウにおける感染症に関する調査事業	動物園	B		
			シマフクロウ生息域外保全事業	動物園	A		
			希少哺乳類の増殖事業	動物園	B		
			マリモの保護・調査研究事業	阿寒生涯学習課	A		
	キタサンショウウオ保全に向けた庁内情報共有の実施	生涯学習課	A				
	(2) 多様な自然体験・学習機会の充実	A 身近な自然とのふれあいを通した、様々な学習機会と内容の充実を図ります	自然観察会	博物館	A	A	・コロナウイルス感染拡大の影響が大きい。コロナ対策を今後事業展開する上で考慮すべき。 ・市民への周知と実施方法をさらに検討して頂きたい。
			自然観察会	こども遊学館(生涯学習課)	—		
			化石発掘体験学習	阿寒生涯学習課	—		
			春探湖畔冬のいきもの観察会	博物館	A		
		イ 自然や生きものと直接ふれあい、その関わり方や「いのち」の大切さを知るなど、他を思いやる「心の教育」を推進します	サマースクール	動物園	—	A	・コロナウイルス感染拡大の影響が大きい。コロナ対策を今後事業展開する上で考慮すべき。
			こども動物園	動物園	A		
			【再掲】「総合的な学習の時間」プログラム	動物園	A		
		ウ 釧路の特色ある風土や気候を生かした自然体験学習を提供します	【再掲】自然観察会	こども遊学館(生涯学習課)	—	—	
		エ 自然の美しさ、厳しさ、素晴らしさを体験できる学習機会を提供します	ふれあいと魅力ある学校づくり支援事業「自然体験学習支援事業」	教育支援課	B	B	・自然体験学習支援事業は自然の中での活動と理解しているが、自然体験とは考えづらい防災センターや図書館等の見学が記載されており評価が難しい。 ・さらに活用が広がってもよいが、事業名から見て、具体的な内容が良く分からなく評価が難しい。
【再掲】チャレンジスクール			阿寒生涯学習課	—			
オ 自然体験の専門的指導者や施設ガイド等のボランティアの確保に努めます	動物園ボランティア養成事業	動物園	B	A	「動物園ボランティア養成」の評価Bであるが目標とする人数は何人なのか。コロナ禍での規模縮小であれば評価Bは厳しい。 ・さらなる充実を求める。		
	天文指導員養成講座	こども遊学館(生涯学習課)	A				

基本方針	施策の方向	具体的な施策	各事業名	主管課	行政評価	委員評価	社会教育委員コメント
2 文化・芸術活動の推進	(1) 芸術鑑賞機会の充実	ア ホームページや「広報くしろ」等により、芸術鑑賞に関する情報を広く発信します	所蔵作品等巡回展事業	美術館(生涯学習課)	A	A	・情報提供の手段については、今後ますます「電子機器」の対応を増やす必要があるのはもちろんであるが、「広報くしろ」や新聞等の紙媒体での情報発信も重要である。  ・美術館での鑑賞はコロナ対策を講じながら実施可能である一方、コロナウイルスによる制限等時期的なものもあると思うが、芸術鑑賞事業や道展・釧路移動展の中止はやむを得なかったのか判断が難しい。
			観光客や長期滞在者へのPR	生涯学習課	A		
			外国語による案内表示	生涯学習施設	A		
		イ 市民の文化芸術の向上を図るため、広範な芸術を鑑賞できる機会の提供や支援を行います	特別展	美術館(生涯学習課)	A	A	
			常設展(グラ・コレ、プチ・コレ)	美術館(生涯学習課)	A		
			文化振興助成	生涯学習課	—		
			道立釧路芸術館開催特別展の助成	生涯学習課	A		
			芸術鑑賞事業	市民文化会館(生涯学習課)	—		
			【再掲】所蔵作品等巡回展事業	美術館(生涯学習課)	A		
			道展・釧路移動展	美術館(生涯学習課)	—		
	(2) 多様な文化活動の推進	ア 市民の自主的な活動を支援し、成果発表や参加できる場の拡充に努めます	友好都市出水市文化交流事業	生涯学習課	A	A	・会員の高齢化が活動の停滞や団体数の減少を招いているが、コロナ禍が拍車をかけており対策が必要である。
			展覧会事業	文化振興財団(生涯学習課)	A		
			地域文化振興事業「発表機会提供事業」	市民文化会館(生涯学習課)	A		
			阿寒町総合芸術祭	阿寒生涯学習課	A		
			釧路市文化団体連絡協議会阿寒支部への支援	阿寒生涯学習課	A		
			釧路市文化団体連絡協議会音別支部への支援	音別生涯学習課	—		
			音別町総合文化祭	実行委員会(音別生涯学習課)	A		
			音別町郷土芸能保存会活動への支援	音別生涯学習課	—		
			釧路市障がい者芸術作品展	障がい福祉課	—		
			文化芸術団体の紹介	生涯学習課	A		
文化交流の推進			生涯学習課	A			
釧路市文化団体連絡協議会への支援			生涯学習課	A			
イ 地域や文化団体、学校が連携を図り、子どもたちが文化芸術にふれる機会の充実や活動へサポートを促進します			各種講習会等開催助成	生涯学習課	A		
		アートスクール事業	美術館(生涯学習課)	A			
	全国・全道大会派遣・開催助成	生涯学習課	A				
	地域文化振興事業「少年少女の芸術活動支援」	市民文化会館(生涯学習課)	A				
	芸術劇場の開催(阿寒地区)	阿寒生涯学習課	A				
芸術劇場の開催(音別地区)	音別生涯学習課	A					
学校での文化芸術活動の支援	生涯学習課	A					

基本方針	施策の方向	具体的な施策	各事業名	主管課	行政評価	委員評価	社会教育委員コメント
2 文化・芸術活動の推進	(3) 地域・郷土文化の発展	ア 地域芸能等、郷土の文化・芸術の保存・伝承の取組を行います	郷土史のマイクロフィルム化	図書館(生涯学習課)	B	A	郷土資料の保存や郷土芸能の伝承等は事業展開が困難であり、創意工夫が必要である。
			所蔵資料展	阿寒生涯学習課	B		
			郷土資料所蔵室事業	阿寒生涯学習課	A		
			郷土芸能の保存・伝承	阿寒生涯学習課	—		
			阿寒郷土資料所蔵室移動展示	阿寒生涯学習課	A		
			【再掲】音別町郷土芸能保存会活動への支援	音別生涯学習課	—		
			郷土芸能「路まつり音頭」の伝承活動	音別生涯学習課	B		
			郷土資料の展示	音別町ふれあい図書館(音別生涯学習課)	B		
			釧路新書・叢書の発刊	生涯学習課	A		
			学校給食	学校給食課	A		
			【再掲】学校での文化芸術活動の支援	生涯学習課	A		
			文化芸術による地域振興のための情報収集	生涯学習課	B		
		イ 地元芸術家や郷土作家、文化芸術団体等の創作活動の支援や顕彰を行います	釧路市文化賞・文化奨励賞	生涯学習課	A	A	「郷土芸能保存活動への支援」は、補助金以外の支援は必要ないのだろうか。
			郷土作家展	美術館(生涯学習課)	A		
			郷土芸能保存活動への支援	生涯学習課	A		
ウ 郷土文学の発展のため、郷土文学作家の作品や資料の収集・保存・公開を行います	郷土作家資料の整備	生涯学習課	A	A			
	釧路地域の文学紹介	生涯学習課	A				
	地域資料の公開	生涯学習課	A				

基本方針	施策の方向	具体的な施策	各事業名	主管課	行政評価	委員評価	社会教育委員コメント
文化財の保護とアイヌ文化の保存・継承	(1) 文化財に関する学習機会や情報の提供	ア 地域や学校において、文化財について興味・関心を持ち、学習できる機会の充実を図ります	【再掲】巡回展「移動博物館」	博物館	A	A	
			まちなか企画展	埋蔵文化財調査センター(博物館)	A		
		イ 市民が日常生活を通じて、文化財に親しみ、理解を深める活動の支援と情報の提供に努めます	「文化財マップ」の活用	生涯学習課	A	A	
	(2) 文化財の保護と調査・研究	ア 文化財となっている希少動植物の増殖や、野生復帰を進めるための調査・研究を行い、その成果の公表および情報の発信に努めます	NPO法人「タンチョウ保護グループ」との共同調査・啓発活動	動物園	B	A	・タンチョウに関する保護・調査は一部進んでいる一方、他の鳥類も含めると課題があるように見えるが、評価が低い根拠を示してほしい。 ・さらなる周知方法を考えて頂きたい。
			タンチョウの保護・調査研究事業	動物園	A		
			傷病タンチョウの保護・収容事業	動物園	B		
			希少鳥類の保護・増殖事業	動物園	B		
			キタサンショウウオの保護・調査研究事業	博物館	A		
			春採湖のヒブナの保護・調査研究事業	博物館	A		
			【再掲】マリモの保護・調査研究事業	阿寒生涯学習課	A		
		イ 市民と協働して行う文化財調査・研究や体験学習を通じ、遺跡・史跡の整備・保存や活用について、意識の高揚を図ります	【再掲】夏休み親子土器作り教室	埋蔵文化財調査センター(博物館)	A	A	
			国史跡等探訪会	埋蔵文化財調査センター(博物館)	A		
			【再掲】北斗遺跡復元住居補修等環境整備	埋蔵文化財調査センター(博物館)	A		
			国史跡釧路川流域チャシ跡群(ハルトルチャラケチャシ跡)整備	埋蔵文化財調査センター(博物館)	A		
			北斗竪穴まつり	埋蔵文化財調査センター(博物館)	A		
			竪穴住居屋根ふき体験	埋蔵文化財調査センター(博物館)	-		
	ウ 釧路市の貴重な文化財を自然災害等から守るため、関係機関との連携によりその保全に努めます	指定文化財の審議	生涯学習課	A	A		
		【再掲】北斗遺跡復元住居補修等環境整備	埋蔵文化財調査センター(博物館)	A			
		【再掲】国史跡釧路川流域チャシ跡群(ハルトルチャラケチャシ跡)整備	埋蔵文化財調査センター(博物館)	A			
		文化財登録に向けての取り組み	埋蔵文化財調査センター(博物館)	A			
(3) アイヌ文化の保存と継承	ア 「アイヌ古式舞踊」等、アイヌ民族の伝統芸能の保存・継承のため、伝承活動を支援します	春採アイヌ古式舞踊釧路リムセ保存会助成	生涯学習課	A	A		
		アイヌ文化情報発信ネットワーク会議への参加	生涯学習課	B			
		阿寒アイヌ民族文化保存会活動助成	阿寒生涯学習課	A			
		イオル再生事業の推進	生涯学習課	A			
		【再掲】高齢者コミュニティ活性化による文化知見の伝承・共有化事業	生涯学習課	B			
	イ アイヌ語の伝承やムックリの創作活動等、アイヌ民族の歴史・文化への理解を深めるため、学校と連携し、出前授業を行うなど、学習機会の拡充に努めます	北海道ふるさと教育推進事業	教育支援課	A	A		アイヌ語を研究している団体(民間等)との連携が必要。
		アイヌ関連授業への支援(アイヌの歴史や文化に関する学習プログラム)	教育支援課 生涯学習課	A			
	ウ アイヌの伝統的生活空間(イオル)の再生に向けた事業を推進し、アイヌ文化の保存と伝承を図るとともに、理解を深めるための普及啓発に努めます	【再掲】イオル再生事業の推進	生涯学習課	A	A		

基本方針	施策の方向	具体的な施策	各事業名	主管課	行政評価	委員評価	社会教育委員コメント
1 スポーツ活動を通じた心身の強化	(1) 学習機会と相談体制の充実	ア 運動に関する基礎技術や知識を習得し、運動意欲を高める講座・教室等を開催し、学習活動の活性化を図ります	ミニテニス審判養成講習会	各施設指定管理者 (スポーツ課)	—	B	・健康ウォーキング教室については、正しいウォーキング方法等を学ぶ機会だとすれば、本格的なウォーキングの季節になる前に実施すべきであり、時期や時間帯を再考すべき。 ・健康ウォーキング教室を自然の中で実施することで、さらに楽しい事業になると考える。 ・各種のスポーツの質を高め、振興につながる事業であり、さらに方法を工夫し実施して頂きたい。
			ソフトバレーボール審判養成講習会	各施設指定管理者 (スポーツ課)	—		
			健康ウォーキング教室	各施設指定管理者 (スポーツ課)	B		
			家庭婦人バレーボール審判講習会	各施設指定管理者 (スポーツ課)	—		
			クライミング検定会	各施設指定管理者 (スポーツ課)	A		
			クライミング技術講習会	各施設指定管理者 (スポーツ課)	—		
	イ 運動に関する相談サービス等、市民の多様なニーズに対応できる体制を整えます	スポーツ相談サービス	スポーツ課 釧路市体育協会	A	A	・窓口を一本化したことでサービスの向上につながった。 ・相談事例を今後の施策や事業推進に生かすことが大切。	
	(2) 健康維持と体力向上の取組	ア 体力測定の実施等、市民が日常生活習慣をふりかえられる機会の拡充を図ります	軽スポーツエンジョイ教室	各施設指定管理者 (スポーツ課)	B	B	・家でもできるストレッチやスクワット等の筋トレなど、コロナ禍における体力維持・向上につながる事業を考えてはどうか。 ・若い年齢層への健康意識向上に向けた施策も必要。
			健康ウォーキング	各施設指定管理者 (スポーツ課)	B		
			生活習慣に関する調査及び運動実践事業	健康推進課	—		
		イ だれもが気軽に参加できる基礎的な運動講座・教室等を開催し、個々の運動能力の向上を図ります	ピラティスdeシェイプアップ	各施設指定管理者 (スポーツ課)	B	A	・参加者数の少ない事業については、目的や内容を積極的にPRして頂きたい。 ・今後も各年代のニーズに応えた事業を推進して頂きたい。 ・子ども対象の事業については、学校教育との運動や親の期待に応えられる内容・日程の配慮が必要。 ・コロナ禍により室内で過ごす時間が多くなっており、健康維持やストレス解消につながる事業が必要。
			やってみよう！フラダンス	各施設指定管理者 (スポーツ課)	B		
			夜間太極拳	各施設指定管理者 (スポーツ課)	B		
			リラクソヨーガ	各施設指定管理者 (スポーツ課)	A		
			ナイトヨーガ1部・2部	各施設指定管理者 (スポーツ課)	A		
			楽々！健康体操	各施設指定管理者 (スポーツ課)	A		
			ラジオ体操	各施設指定管理者 (スポーツ課)	—		
			かけっこ教室	各施設指定管理者 (スポーツ課)	B		
			スタイルアップレッスン「骨盤美人」	各施設指定管理者 (スポーツ課)	A		
			運動不足解消ウォーキング	各施設指定管理者 (スポーツ課)	—		
			健康ストレッチ	各施設指定管理者 (スポーツ課)	A		
武道館de一緒に親子遊び			各施設指定管理者 (スポーツ課)	—			
水泳教室	各施設指定管理者 (スポーツ課)	A					
水中ウォーキング教室	各施設指定管理者 (スポーツ課)	A					
いきいき元気アップ教室	各施設指定管理者 (スポーツ課)	B					
エクストリーム55	各施設指定管理者 (スポーツ課)	A					
小学生アスレチック教室	各施設指定管理者 (スポーツ課)	—					
ロコモ大丈夫ですか？	各施設指定管理者 (スポーツ課)	B					

基本方針	施策の方向	具体的な施策	各事業名	主管課	行政評価	委員評価	社会教育委員コメント
2 生涯スポーツの推進と強化	(1) 参加機会の充実	ア スポーツへの参加機会の拡充を図るため、初心者に興味・関心を持てる教室を開催します	ミニテニス無料体験会	各施設指定管理者 (スポーツ課)	—	A	・生涯を通して楽しめる競技への入り口として、とても大事な事業である。 ・各種スポーツに興味・関心がある人は一定数いるので継続して頂きたい。また、「氷都くしろ」として、子どものころから冬季スポーツに親しめるよう周知方法を工夫し、多くの人が参加できるようにして頂きたい。
			夜間ミニテニス	各施設指定管理者 (スポーツ課)	A		
			年長さん体操教室	各施設指定管理者 (スポーツ課)	A		
			ミニバスケットボール教室	各施設指定管理者 (スポーツ課)	A		
			クライミング体験会	各施設指定管理者 (スポーツ課)	B		
			やってみよう！バドミントン	各施設指定管理者 (スポーツ課)	B		
			ジュニアソフトテニス教室	各施設指定管理者 (スポーツ課)	A		
			パークゴルフ初心者初級実践教室	各施設指定管理者 (スポーツ課)	B		
			小学生スケート教室	各施設指定管理者 (スポーツ課)	A		
			年長さんスケート教室	各施設指定管理者 (スポーツ課)	A		
			年長さんからのアイスホッケー教室	各施設指定管理者 (スポーツ課)	A		
			ニュースポーツ無料体験	各施設指定管理者 (スポーツ課)	—		
			短期水泳教室	各施設指定管理者 (スポーツ課)	—		
			冬休みはじめてのスケート体験	各施設指定管理者 (スポーツ課)	—		
			小学生剣道教室	各施設指定管理者 (スポーツ課)	—		
		フィギュアスケートレッスン	各施設指定管理者 (スポーツ課)	—			
		一笑懸命	各施設指定管理者 (スポーツ課)	—			
		イ 体を動かす楽しさや爽快感を実感し、継続してスポーツの継続意欲向上を図ります	社会体育指導員の派遣	スポーツ課	A	A	・コロナウイルス感染症対策を講じながら、できる事業から再開して頂きたい。 ・市民の健康・体づくりの意識向上に向け社会体育指導員の役割は大きく、今後も体制を整え、参加促進を図って頂きたい。
			ミニテニス	各施設指定管理者 (スポーツ課)	A		
			やさしいエアロ月曜コース	各施設指定管理者 (スポーツ課)	A		
			小学生体操教室	各施設指定管理者 (スポーツ課)	B		
			幼児アスレチック教室	各施設指定管理者 (スポーツ課)	—		
			小学生ヒップホップ教室	各施設指定管理者 (スポーツ課)	B		
			小学生水泳教室	阿寒生涯学習課	—		
			子ども水泳教室	音別生涯学習課	—		
			子どもスポーツ教室	音別生涯学習課	—		
		インファントクラス	各施設指定管理者 (スポーツ課)	—			
		ウ 「釧路湿原マラソン」等、気軽に参加できるイベントの内容充実をめざす	釧路湿原マラソン	実行委員会(スポーツ課)	—	A	・阿寒ウルトラオリムピックは、地域の世代間交流を図る事業でもあり、是非継続して頂きたい。 ・これからも各事業の実施にあたり、市教委とスポーツ関係団体が連携を図り成果を上げて頂きたい。
			釧路市体育祭の開催	スポーツ課	—		
			湿原の風ア-ン釧路感謝祭	各施設指定管理者 (スポーツ課)	—		
			サイクルスポーツ大会	各施設指定管理者 (スポーツ課)	—		
			サマーキッズスクール	各施設指定管理者 (スポーツ課)	—		
			新春スポーツ無料開放DAY	各施設指定管理者 (スポーツ課)	—		
			阿寒ウルトラオリムピック	阿寒生涯学習課	A		
		エ 高齢者や障がい者が安心して参加できるスポーツの機会と場の確保に努めます	介護予防指導	各施設指定管理者 (スポーツ課)	A	A	・多くの参加があり、目的が達成されている。 ・高齢社会に必要な不可欠な事業であり、さらに充実した事業になるよう努めて頂きたい。 ・対象者が気軽に参加し、さらに楽しみ事業にして頂きたい。
			高齢者サークル指導	各施設指定管理者 (スポーツ課)	A		
ミニテニス体験会	各施設指定管理者 (スポーツ課)		B				
シニア軽スポーツ教室	音別生涯学習課		—				
第38回釧路市身体障がい者スポーツ大会	障がい福祉課		—				
第35回釧路湿原全国車いすマラソン大会	障がい福祉課	—					



基本方針	施策の方向	具体的な施策	各事業名	主管課	行政評価	委員評価	社会教育委員コメント
2 生涯スポーツの推進と強化	(2) 地域スポーツ活動の活性化	あらゆる年齢層が多種目のスポーツを楽しめる総合型地域スポーツクラブの推進を図り、スポーツによる地域一体感の醸成と非常時にも支え合える地域コミュニティの維持・再生を促進します	総合型地域スポーツクラブの育成	スポーツ課	B	A	・総合型スポーツクラブが無い地域の市民が他のクラブに参加できるようにできないか検討して頂きたい。地域格差が生じており大きな課題である。 ・総合型スポーツクラブへの移行の検討を継続して頂きたい。 ・スポーツ人口の拡大、小学生が気軽にスポーツをできる環境づくり、地域間交流の場・活性化を期待する。
			広域スポーツセンター機能の充実	スポーツ課	B		
			総合型地域スポーツクラブの育成（阿寒地区）	阿寒生涯学習課	A		
		市民親善フロアカーリング大会や軽スポーツ大会等、地域間や参加者同士の交流を深める場の提供に努めます	市民親善フロアカーリング大会	スポーツ課	B	A	・音別町内対抗競技大会については、多くの参加者があり、交流が深まる良い事業である。 ・成果があり、継続して頂きたい。
			地域スポーツ大会の開催	スポーツ課	—		
			市長杯パークゴルフ大会	各施設指定管理者（スポーツ課）	—		
			理事長杯争奪ソフトボール大会	各施設指定管理者（スポーツ課）	—		
			釧路市体育協会阿寒支部主催事業	阿寒生涯学習課	A		
			軽スポーツ大会	音別生涯学習課	—		
	ミニバレーボール大会		音別生涯学習課	—			
	親子で参加できる教室や、異世代が交流できる内容のイベントを開催するなど、スポーツへの参加機会の拡充を図ります	親子de一緒にバドミントン	各施設指定管理者（スポーツ課）	A	A	・実施できた事業は多くの参加があり、目的が達成されている。 ・スポーツを通して親子・異世代間交流を図る意義は大きい。 ・PRを工夫したさらなる参加者増に期待する。	
		親子deクライミング	各施設指定管理者（スポーツ課）	A			
		親子スケート教室	音別生涯学習課	—			
		ファミリースポーツ交流会	音別生涯学習課	—			
	(3) 特色あるスポーツ活動の推進	釧路の気候風土を活かした、特色あるスポーツ活動を推進します	市長杯長靴アイスホッケーチャンピオンズ大会	各施設指定管理者（スポーツ課）	—	A	・冬期間は家にこもりがちのため、地元で気軽に親しめるスポーツは大切である。 ・頭を使うカーリングはチームスポーツとしての魅力を伝えられる。 ・「氷都くしろ」として、冬季スポーツへの興味を湧かせ親しむ人を増やすため、継続実施と参加に向けたアピールが必要。
カーリング大会			音別生涯学習課	A			
子どもカーリング教室			音別生涯学習課	—			
生涯スポーツの活性化を図るため、誰でも気軽に参加できる軽スポーツやニュースポーツの普及に努めます		ニュースポーツの普及・開発	スポーツ課	B	B	・協議を進め具体化を図って頂きたい。	

基本方針	施策の方向	具体的な施策	各事業名	主管課	行政評価	委員評価	社会教育委員コメント		
3 競技スポーツの振興	(1) 競技力の向上	ア 全道・全国・国際大会等で活躍する選手を育成するため、幼少時から計画的な専門的指導を受けられる環境を整え、競技力の向上を図ります	JFAなでしこひろばin湿原の風アリーナ釧路	各施設指定管理者 (スポーツ課)	A	A	・新型コロナウイルス収束以降の実施に期待する。		
			トップスポーツ技術講習会	各施設指定管理者 (スポーツ課)	—				
			スピードスケートिंगスクール	各施設指定管理者 (スポーツ課)	A				
			ミニテニス技術講習会	各施設指定管理者 (スポーツ課)	—				
			いばなが 北海道小学生バスケットボールクリニック	各施設指定管理者 (スポーツ課)	—				
		いばなが 北海道小学生フットサルクリニック	各施設指定管理者 (スポーツ課)	—					
		イ 全道・全国・国際大会等で活躍する選手を育成するため、各競技の大会を積極的に開催し、競技力の向上を図ります	全日本少年アイスホッケー大会(中学生・男子の部)	実行委員会 (スポーツ課)	—	—			
			理事長杯U-10フットサルフェスティバル	各施設指定管理者 (スポーツ課)	—				
			市長杯少年柔道大会	各施設指定管理者 (スポーツ課)	—				
			理事長杯全道ミニテニスフェスティバル	各施設指定管理者 (スポーツ課)	—				
			理事長杯小学生バレーボール大会	各施設指定管理者 (スポーツ課)	—				
			理事長杯U-10ミニバスケットボール大会	各施設指定管理者 (スポーツ課)	—				
			釧根小学生陸上競技大会	各施設指定管理者 (スポーツ課)	—				
			理事長杯U-9サッカーフェスティバル	各施設指定管理者 (スポーツ課)	—				
	ウ 地元優秀スポーツ選手の顕彰を行い、競技スポーツの意識の向上に努めます	市長杯少年アイスホッケー大会	各施設指定管理者 (スポーツ課)	—					
		釧路市少年剣道大会	各施設指定管理者 (スポーツ課)	—					
		【再掲】ブロンズ像友好釧路市八千代市少年少女スポーツ交歓大会	各施設指定管理者 (スポーツ課)	—					
	(2) スポーツ少年団の育成	ア 地域や学校に働きかけるなど、スポーツ少年団や団員を増やす取組を行います	スポーツ少年団への加入促進	釧路市体育協会 (スポーツ課)	B	A	・少子化が進む中、スポーツ少年団の継続が困難になってきており、競技を続けられるよう合併・統合等をサポートして頂きたい。 ・子どもたちが加入しやすい条件整備が大切である。 ・冬のスポーツフェスティバルは継続実施して頂きたい。		
			冬の子どもスポーツフェスティバル	阿寒生涯学習課	A				
		イ スポーツ少年団の活性化を図るため、スポーツ少年団員同士の交流を深める様々な事業を展開します	釧路市スポーツ少年団スポーツ交流会	釧路市体育協会 (スポーツ課)	A	A		・今後も少年団の活性化を図るための工夫をして頂きたい。	
			釧路市・釧路管内スポーツ少年団ジュニアリーダースクール	釧路市体育協会 (スポーツ課)	A				
			日独スポーツ少年団同時交流派遣	釧路市体育協会 (スポーツ課)	—				
			少年団種目別交流大会	釧路市体育協会 (スポーツ課)	B				
			スポーツ少年団体カテスト会	釧路市体育協会 (スポーツ課)	A				
			【再掲】冬の子どもスポーツフェスティバル	阿寒生涯学習課	A				
			スポーツ少年団宿泊研修交流会	スポーツ少年団 (音別生涯学習課)	A				
			釧路コパットキッズサッカー教室	各施設指定管理者 (スポーツ課)	A				
ACP・トランポリン体験会		各施設指定管理者 (スポーツ課)	A						
(3) 競技スポーツ活動への支援		ア 全道・全国・国際大会やスポーツ合宿等を積極的に誘致し、地元選手の競技力向上を図ります	各種大会の誘致活動	スポーツ課	B	A			・地元選手の刺激となっており、さらなる拡充を願う。
			合宿誘致活動	スポーツ課	A				
		イ 全道・全国・国際大会に出場する小中高校生選手に対し派遣助成を行うなどの支援を行います	全道・全国大会等派遣助成	スポーツ課	A	A			
	地元で開催する全道・全国・国際大会等への開催助成を行います		全道・全国大会等開催助成	スポーツ課	B	A	・身近にアスリートやレベルの高い競技を見られる良いチャンスであり、規程もあるが一件でも多く要望に応じて頂きたい。 ・今後とも開催しやすいよう助成を継続して頂きたい。		
	工 各種競技団体が主催する研修会・講習会等の開催への支援を行います	競技団体スポーツ講習会開催助成	スポーツ課	A	A	・今後とも開催しやすいよう助成を継続して頂きたい。			

基本方針	施策の方向	具体的な施策	各事業名	主管課	行政評価	委員評価	社会教育委員コメント		
4 スポーツ振興のための基盤整備	(1) スポーツ施設の充実	既存スポーツ施設の長寿名化及び有効活用を計画的に推進し、安心・安全で快適な施設の充実に努めます	春採アイスアリーナの整備	スポーツ課	A	A	・施設整備が計画的に行われ有効に活用されており、今後とも継続して頂きたい。 ・施設の維持管理は最も大事なことです。		
			柳町アイスホッケー場の整備	スポーツ課	A				
			パークゴルフ場の整備	スポーツ課	A				
			スポーツ施設における煙突用断熱材（アスベスト）調査	スポーツ課	A				
			柳町スピードスケート場の整備	スポーツ課	A				
			鳥取温水プールの整備	スポーツ課	A				
			湿原の風アリーナ釧路の整備	スポーツ課	A				
			阿寒町総合運動施設の整備	阿寒生涯学習課	A				
		音別町運動施設の整備	音別生涯学習課	B					
		イ	地域におけるスポーツ活動の拠点として、小中学校の体育館・グラウンドの有効活用を図ります	学校体育施設の開放	スポーツ課	A		A	・地域スポーツの振興に大いに貢献しており、活用しやすい条件整備を継続して頂きたい。 ・施設の維持管理は最も大事なことです。
	学校体育施設の開放（阿寒地区）			阿寒生涯学習課	—				
	ウ	競技者の安全を確保するため、スポーツ活動時における不測の事態に備え、施設における救急体制の整備に努めます	スポーツ施設におけるAEDの整備	スポーツ課	A	A	・安全・安心にスポーツ活動ができる施設として、今後も整備と体制の強化に努めて頂きたい。 ・各施設での救命救急法の講習会を継続して頂きたい。		
			(スポーツ施設指導員対象)救命救急法講習会の実施	スポーツ課	—				
			スポーツ施設におけるAEDの整備	阿寒生涯学習課	A				
			AED・CPR等の講習会の開催	音別生涯学習課	A				
	(2) 指導者の養成とボランティアの確保	ア	地域での身近なスポーツ活動の推進や学校での部活動を支援するための指導者の養成を図ります	地域スポーツリーダーの養成	スポーツ課	A	A	・地域スポーツの活性化のため優れたリーダーを育て、或いは確保していくことが必要であり強化して進めて頂きたい。	
				地域スポーツリーダー研修会	スポーツ課	—			
				釧路市地域スポーツリーダー協議会	スポーツ課	A			
				スポーツ指導員「リーダーバンク」の養成と確保・活用	スポーツ課	B			
		イ	適正なスポーツ倫理を身につけた専門的指導者の養成を図るため、関係団体と連携し、各種研修会や講演会等の開催を促進します	スポーツ推進委員協議会	スポーツ課	B	A		・コロナウイルスの影響下であっても意見交換・協議が積極的に行われており評価する。 ・少子化の現状を踏まえた少年団の運営が必要であり、その検討や指導者の育成・確保に努めて頂きたい。
				スポーツ少年団指導者協議会運営委員会	釧路市体育協会（スポーツ課）	A			
				スポーツ少年団・母集団交流研修会	釧路市体育協会（スポーツ課）	A			
				スポーツ少年団母集団・指導者研修会	釧路市体育協会（スポーツ課）	—			
				スポーツリーダー養成講習会・スポーツ少年団認定員養成講習会	釧路市体育協会（スポーツ課）	—			
		ウ	市民ボランティアの参画によるスポーツ大会を開催するため、関係団体との連携を強化します	市民協働型事業	スポーツ課	—	—		
	(3) スポーツに関する情報提供の充実	ア	各種施設の利用状況や講座・イベントの開催等、ホームページや「広報くしろ」等で最新の情報をわかりやすく提供します	「広報くしろ」による講座・イベント等の情報提供	スポーツ課	A	A	・多様な発信方法の工夫や若年・高齢世代への配慮が必要である。	
「市P連だより」による講座・イベント等の情報提供				スポーツ課	A				
ホームページによる施設等の情報公開①				スポーツ課	A				
ホームページによる施設等の情報公開②				各施設指定管理者（スポーツ課）	A				
ホームページによる施設等の情報公開③				各施設指定管理者（スポーツ課）	A				
スポーツ振興財団機関誌「YELL」の発行				各施設指定管理者（スポーツ課）	A				
イ		年齢や体力に応じた、スポーツ医・科学に基づくトレーニング方法等の情報をわかりやすく発信します	湿原の風アリーナ釧路トレーニング室マンツーマン指導	各施設指定管理者（スポーツ課）	B	A	・利用者状況一覧の作成はとも良い。 ・今後とも周知方法を工夫しながら継続して頂きたい。 ・今後ともコロナ感染対策を行って進めて頂きたい。		
ウ	アンチドーピングに関する知識を提供します	〔再掲〕トップスポーツ技術講習会	各施設指定管理者（スポーツ課）	—	—				